

(様式2)

## 応募物件の概要

応募部門	<input type="checkbox"/> 住宅部門	<input type="checkbox"/> 非住宅部門
1	物件名	(※個人住宅の場合は、○○邸等と記入してください)
2	物件所在地	
3	物件の建築時期	
4	空き家期間	年 月 ～ 年 月 ( 年 か月)
5	利活用(改修)後の用途	
6	主な改修内容	<input type="checkbox"/> DIY施工有 ※有の場合はDIY施工箇所を記入してください。 ( )
7	改修工事期間	年 月 ～ 年 月
8	改修工事費(税込)	約 円 ( <input type="checkbox"/> 設計等費含む) ※含む場合チェック ※物件購入費を含めない金額を記入してください。
9	現地確認時等の 立入制限箇所 (2次審査に進んだ場合に必要)	<input type="checkbox"/> 無
		<input type="checkbox"/> 有 ※有の場合は対象箇所を具体的に記入してください。 ( )
10	空き家利活用の概要等について	
・応募物件について、 <u>以下の項目について全て記入してください。</u>		
・ <u>いずれの項目も全てテキストのみで入力し、物件写真は別添様式で提出してください。</u>		
・ <u>審査基準を踏まえ、規定の記載方法、字数内で記入してください。</u>		
<b>※文字数等、様式から大きく外れている場合は減点の対象となる場合があります。</b>		
<b>① 空き家利活用までの経緯 (300字以内 句読点や記号も文字数に含めます。以下同じ。)</b>		
※ 建物の来歴、空き家状態の期間、利活用に至った経緯などをご記入ください。		
文字数 字		
<b>② 工夫した点</b> (簡条書きで記載してください。3点以内とし、各項目1行程度で簡潔に記載してください。)		
※ 創意工夫、既存住宅の有効利用、立地条件の克服、コスト縮減、地域活性化への貢献(非住宅部門のみ)など、改修～利活用にあたり工夫した点をご記入ください。		
・		
・		
・		
補足(※必要に応じて 自由記述 200字以内)		
文字数 字		

(様式2)

<b>③ 苦勞した点</b> (箇条書きで記載してください。3点以内とし、各項目1行程度で簡潔に記載してください。)
※ 予算、立地条件、老朽化、関係法令など、改修～利活用にあたり苦勞した点をご記入ください。 ・ ・ ・
補足 (※必要に応じて 自由記述 <u>200字以内</u> )
文字数 字
<b>④ 物件のアピールポイント</b> (箇条書きで記載してください。5点以内とし、各項目1行程度で簡潔に記載してください。)
※ 応募いただく物件について自由にアピールしてください。 (非住宅については、審査基準の「影響力」等についてもアピールをお願いします) ・ ・ ・ ・ ・
補足 (※必要に応じて 自由記述 <u>400字以内</u> )
文字数 字

※ 内容について聞き取り等をさせていただく場合がありますので、あらかじめ御了承ください。

**●その他、応募に必要な書類等**

- ・ 改修前と改修後の物件写真
  - ・・・外観と内装が分かるもの。別添様式3を参考に、A4サイズ・縦向きのページに改修前と改修後の写真を対比させるような形式で添付してください。(写真は18枚以内)
- ・ 改修前と改修後の間取り図 (手書き可)
  - ・・・間取り図は審査にのみ利用し、外部には公表しない資料として取り扱います。

※ とっとり電子申請サービスで提出いただく場合、判別しやすいファイル名での提出をお願いいたします。